標準様式例8

プロポーザル評価表

1. 業　務　名 ： 磐城国道管内事故対策検討業務
2. 所　　属 ： 管理課
3. 方　　式 ： 簡易公募型プロポーザル方式【拡大型プロポーザル方式】
4. 特定通知日 ： 令和8年3月23日

	評価項目		評価の着目点		評価のｳｪｲﾄ	A社 評価	A社 点数	B社 評価	B社 点数	C社 評価	C社 点数	D社 評価	D社 点数	E社 評価	E社 点数
◎	参加表明者	企業	技術部門登録		**1.0**	A	1.0	A	1.0	A	1.0	A	1.0	A	1.0
◎			過去１０年間の同種又は類似業務等の実績の内容		**1.5**	A	1.5	A	1.5	A	1.5	A	1.5	A	1.5
			ワークライフバランスに関する制度認定の有無		**0.5**	A	0.5	A	0.5	A	0.5	A	0.5	A	0.5
◎			過去５年間の同種又は類似業務の業務成績		**4.0**	B	3.6	B	3.6	B	3.6	B	3.6	B	3.6
◎			過去２年間の優良業務表彰の有無		**2.0**	A	2.0	B	1.6	A	2.0	C	1.2	B	1.6
◎	予定技術者	管理技術者	技術者資格等、その専門分野の内容		**2.0**	A	2.0	A	2.0	A	2.0	A	2.0	A	2.0
◎			過去１０年間の同種又は類似業務等の実績の内容		**2.0**	A	2.0	A	2.0	A	2.0	A	2.0	A	2.0
◎			過去５年間の同種又は類似業務の業務成績		**8.0**	A	8.0	B	7.2	B	7.2	A	8.0	B	7.2
◎			過去４年間の優良業務表彰の有無		**4.0**	C	2.4	B	3.2	B	3.2	C	2.4	D	1.6
◎	実施方針業務フロー工程計画その他		業務理解度	目的、条件、内容の理解度が高い場合に優位に評価する。	**5.0**		3.0		3.0		3.0		3.0		3.0
◎			実施手順・工程表	業務実施手順を示す業務フローの妥当性が高い場合および業務量の把握状況を示す工程計画の妥当性が高い場合に優位に評価する。	**4.0**		2.4		2.4		2.4		2.4		2.4
◎			工程表	業務量の把握状況を示す工程計画の妥当性が高い場合に優位に評価する。											
◎			その他	代替案、重要事項の指摘内容について有効性が高い場合に優位に評価する。	**4.0**		2.4		2.9		2.9		2.4		2.4
				地域の実情を把握したうえで、業務の円滑な実施に関する提案内容について有効性が高い場合に優位に評価する。	**0.0**										
	全体		評価テーマ全体の整合性	相互に関連する複数の評価テーマ間の整合性が高い場合は優位に評価し、矛盾がある等整合性が著しく悪い場合は評価しない。	**0.0**										
◎	評価テーマ1に対する技術提案		的確性	地形、環境、地域特性などの与条件との整合性が高い場合に優位に評価する。	**31.0**		18.6		18.6		18.6		18.6		18.6
◎				着眼点、問題点、解決方法等が適切かつ論理的に整理されており、本業務を遂行するにあたって有効性が高い場合に優位に評価する。											
◎			実現性	提案内容に説得力がある場合に優位に評価する。	**31.0**		26.9		31.0		31.0		31.0		31.0
◎				提案内容を裏付ける類似実績などが明示されている場合に優位に評価する。											
◎	評価テーマ2に対する技術提案		的確性	地形、環境、地域特性などの与条件との整合性が高い場合に優位に評価する。	**0.0**		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0
◎				着眼点、問題点、解決方法等が適切かつ論理的に整理されており、本業務を遂行するにあたって有効性が高い場合に優位に評価する。											
◎			実現性	提案内容に説得力がある場合に優位に評価する。	**0.0**		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0
◎				提案内容を裏付ける類似実績などが明示されている場合に優位に評価する。											
合計					**91.0**		67.7		72.3		72.3		71.8		70.2
◎	参考見積		提案内容と見積り内容の整合性				○		○		○		○		○

◎:標準評価項目　　○:追加評価項目

標準様式例8

プロポーザル評価表

1. 業　務　名 ： 磐城国道管内事故対策検討業務
2. 所　　属 ： 管理課
3. 方　　式 ： 簡易公募型プロポーザル方式【拡大型プロポーザル方式】
4. 特定通知日 ： 令和8年3月23日

						(株) オリエンタルコンサルタンツ									
	評価項目		評価の着目点		評価のｳｪｲﾄ	評価	点数	評価	点数	評価	点数	評価	点数	評価	点数
◎	参加表明者	企業	技術部門登録		1.0	A	1.0								
◎			過去１０年間の同種又は類似業務等の実績の内容		1.5	A	1.5								
			ワークライフバランスに関する制度認定の有無		0.5	A	0.5								
◎			過去５年間の同種又は類似業務の業務成績		4.0	B	3.6								
◎			過去２年間の優良業務表彰の有無		2.0	A	2.0								
◎	予定技術者	管理技術者	技術者資格等、その専門分野の内容		2.0	A	2.0								
◎			過去１０年間の同種又は類似業務等の実績の内容		2.0	A	2.0								
◎			過去５年間の同種又は類似業務の業務成績		8.0	A	8.0								
◎			過去４年間の優良業務表彰の有無		4.0	A	4.0								
◎	実施方針業務フロー工程計画その他		業務理解度	目的、条件、内容の理解度が高い場合に優位に評価する。	5.0		3.0								
◎			実施手順・工程表	業務実施手順を示す業務フローの妥当性が高い場合および業務量の把握状況を示す工程計画の妥当性が高い場合に優位に評価する。	4.0		2.4								
◎			工程表	業務量の把握状況を示す工程計画の妥当性が高い場合に優位に評価する。											
◎			その他	代替案、重要事項の指摘内容について有効性が高い場合に優位に評価する。	4.0		2.9								
				地域の実情を把握したうえで、業務の円滑な実施に関する提案内容について有効性が高い場合に優位に評価する。	0.0										
	全体		評価テーマ全体の整合性	相互に関連する複数の評価テーマ間の整合性が高い場合は優位に評価し、矛盾がある等整合性が著しく悪い場合は評価しない。	0.0										
◎	評価テーマ1に対する技術提案		的確性	地形、環境、地域特性などの与条件との整合性が高い場合に優位に評価する。	31.0		18.6								
◎				着眼点、問題点、解決方法等が適切かつ論理的に整理されており、本業務を遂行するにあたって有効性が高い場合に優位に評価する。											
◎			実現性	提案内容に説得力がある場合に優位に評価する。	31.0		31.0								
◎				提案内容を裏付ける類似実績などが明示されている場合に優位に評価する。											
◎	評価テーマ2に対する技術提案		的確性	地形、環境、地域特性などの与条件との整合性が高い場合に優位に評価する。	0.0		0.0								
◎				着眼点、問題点、解決方法等が適切かつ論理的に整理されており、本業務を遂行するにあたって有効性が高い場合に優位に評価する。											
◎			実現性	提案内容に説得力がある場合に優位に評価する。	0.0		0.0								
◎				提案内容を裏付ける類似実績などが明示されている場合に優位に評価する。											
合計					91.0		73.9		0.0		0.0		0.0		0.0
◎	参考見積		提案内容と見積り内容の整合性			○		×		×		×		×	

◎：標準評価項目　　○：追加評価項目